

代表的な協働・共創事例

事業名

熱中症対策啓発

連携相手

◆大塚製薬株式会社



目的

県内でも年々高まっている熱中症のリスクから県民の皆様の命と健康を守るため、基本的な熱中症対策の啓発を行い、**熱中症対策の意識を高める**

座組

企画・取組周知
健康福祉部

県内の状況を踏まえた提案

企画・制作・連絡調整
大塚製薬株式会社

ノウハウを活かし調整・制作

実績

<2025年度実績>

- 7月1日～7月14日、セブン-イレブン、ファミリーマートとも連携し、コンビニ各社の広報ツール（セブン-イレブンアプリ、ファミリーマート店舗内のデジタルサイネージ）に熱中症対策を呼びかける画像・映像を配信
- 熱中症対策ポスターを作成し、市町村、県立学校等**200箇所超へ配付**



結果

全国で初めて関係4者（県、大塚製薬、セブン-イレブン、ファミリーマート）合同の記者会見を実施し、熱中症対策を呼びかけた

- ◆行政だけでは広報ツールが限定的だが、他の主体と連携することで、新たなアプローチが実現
- ◆発信・啓発を軸とした「長野県熱中症対策パッケージ」の策定につながった